

感染症の流行・発生状況について
2025年第33週(8月11日～8月17日)診断分

● 警報・注意報(県全体)

警報	伝染性紅斑
注意報	なし

● 疾患別警報レベル・注意報レベル(各保健所)

警報レベル	注意報レベル
・伝染性紅斑(中部保健所、八重山保健所)	なし

● 2025年第33週全数報告について(南部保健所管内)※先週までの訂正追加報告も含む

《三類感染症》 ・腸管出血性大腸菌感染症 1件 《四類感染症》 ・レジオネラ症 1件	《五類感染症》 ・百日咳 4件
---	--------------------

● 南部保健所からのお知らせ

「手洗い」、「咳エチケット」、「換気」等の感染予防策の実施にご協力よろしくお願いします。

1)伝染性紅斑(りんご病)
感染症発生動向調査による保健所の医療機関からの伝染性紅斑の2025年第30週の報告数が定点あたり2.0人を超えたことで警報が発令されました。第32週定点あたり2.0人(報告数50人)と比べ第33週定点あたり1.16人(報告数29人)と減少したものの警報発令は継続中です。南部保健所においても第32週定点あたり0.67人(報告数4人)、第33週定点あたり0.17人(報告数1人)と減少しております。
伝染性紅斑は飛沫感染により感染するため咳エチケットや手洗い等の標準的な対策が有効で、予防のためのワクチンはありません。妊婦に感染すると流産・死産や重度の貧血、胎児水腫の恐れがあるため、妊婦は流行している施設や集団へ接触しないよう注意が必要です。

2)新型コロナウイルス(COVID-19)感染症
感染症発生動向調査による本県の医療機関からのCOVID-19の報告数は2025年第33週で定点あたり8.42人(報告数379人)と先週より減少しているものの、南部保健所においては第33週で定点あたり10.75人(報告数129人)と県内で最も多い人数となっています。

3)百日咳
本県から令和7年7月25日付けで百日咳が過去最多ペースで増加しているとのプレスリリースがありました。詳細につきましては以下のリンクをご参照ください。
<https://www.pref.okinawa.jp/press/1034048/1035861.html>
感染症発生動向調査による本県の医療機関から百日咳の届出が2025年第33週時点で累計976人と、全数把握となった2018年以降では過去最多であった2024年の85人を大きく上回っており、増加しております。
南部保健所管内においても百日咳の報告数は2025年第33週時点で累計263人となり、本県と同様に過去最多であった2024年の44人を大きく上回っております。
百日咳は感染力が強く、乳幼児が感染すると重症化あるいは死にいたることもあります。感染対策には予防接種が非常に重要ですので、生後2か月になった乳児は速やかに五種(四種)混合ワクチンの接種を開始しましょう。乳幼児でまだ予防接種を受けていない場合は早めに接種をしてください。また、児童、生徒や成人では一般的に軽症となる傾向がありますが、ワクチン未接種の新生児・乳児に対する感染源となりうるため、咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。

発熱、長引く咳など体調不良時には、かかりつけ医に相談、受診もしくは、受診医療機関に迷う場合は、「おきなわ＃7119電話相談」(＃7119 若しくは 098-866-7119)へご相談ください。

※定点医療機関とは、インフルエンザなどの感染症について、患者の発生情報を提供する医療機関のことです。定点1医療機関あたりの平均報告数で、感染症の流行状況を把握しています。

沖縄県全体報告数						南部保健所管内報告数					
疾病名	定点区分	30週	31週	32週	33週	33週	30週	31週	32週	33週	33週
		7/21	7/28	8/4	8/11	(定点あたり報告数)	7/21	7/28	8/4	8/11	(定点あたり報告数)
インフルエンザ	インフルエンザ	168	177	177	164	(3.64)	82	71	84	72	(6.00)
咽頭結膜熱	小児科	17	13	10	16	(0.64)	4	1	3	0	(0.00)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	36	53	20	27	(1.08)	4	7	6	4	(0.67)
感染性胃腸炎	小児科	96	103	121	69	(2.76)	43	52	47	29	(4.83)
水痘	小児科	10	6	3	3	(0.12)	2	0	1	1	(0.17)
手足口病	小児科	22	15	23	13	(0.52)	5	2	4	1	(0.17)
伝染性紅斑	小児科	52	46	50	29	(1.16)	7	5	4	1	(0.17)
突発性発疹	小児科	5	9	11	9	(0.36)	0	3	2	3	(0.50)
ヘルパンギーナ	小児科	6	7	5	7	(0.28)	1	2	0	2	(0.33)
流行性耳下腺炎	小児科	1	2	2	0	(0.00)	0	1	1	0	(0.00)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	2	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	23	33	19	25	(2.78)	8	18	6	13	(4.33)
細菌性髄膜炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
無菌性髄膜炎	基幹	0	1	1	1	(0.14)	0	0	0	1	(1.00)
マイコプラズマ肺炎	基幹	1	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
クラミジア肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
RSウイルス感染症	小児科	43	39	42	25	(1.00)	16	5	1	3	(0.50)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
COVID-19	COVID-19	636	573	469	379	(8.42)	239	203	156	129	(10.75)

※クラミジア肺炎については、オウム病を除く。

警報

注意報